

【著者紹介】

八幡 睦実（やはた むつみ）執筆担当：第1章、第2章、第3章、巻末ワークシート、図版

北海道小樽市立望洋台中学校養護教諭

北海道女子短期大学を卒業し、玉川大学文学部教育学科修了後、北海道教育大学旭川校にて学ぶ。日本ピア・サポート学会認定「ピア・サポート・コーディネーター」、スクールカウンセリング推進協議会認定「ガイダンスカウンセラー」、日本学校教育相談学会認定「学校カウンセラー」等々の資格を取得。上記学会や日本ブリーフサイコセラピー学会等に所属し、研究発表および講師活動に努める。子どもたちや保護者、先生方の輝く笑顔を求め、複雑な人間関係が絡むいじめや不登校等の問題に、養護教諭だからこそできる実践活動を保健室から展開中。

【おもな著書】

『ワークシートでブリーフセラピー—学校ですぐ使える解決志向&外在化の発想と技法』（分担執筆）ほんの森出版、2012年

『いじめ防止教育DVD 思いやりが命を救う—いじめゼロを願って』（戸田芳雄監修、協力）映学社、2014年



黒沢 幸子（くろさわ さちこ）執筆担当：第1章

目白大学人間学部心理カウンセリング学科

同大学院心理学研究科臨床心理学専攻教授

上智大学卒業後、同大学院を修了（修士）。臨床心理士。スクールカウンセラーとして豊富なキャリアをもち、公立私立学校のスクールカウンセリングに精通する。子どもと大人、学校の力を活かし元気にするリソースフルな支援（研修、相談）を、解決志向ブリーフセラピーをバックボーンに開発・実践研究し、全国の先生方と協働し学び合いながら展開している。日本ブリーフサイコセラピー学会、日本コミュニティ心理学学会、日本ピア・サポート学会では理事を務める。

【おもな著書】

『学校におけるブリーフセラピー』（宮田敬一編、分担執筆）金剛出版、1998年

『〈森・黒沢のワークショップで学ぶ〉解決志向ブリーフセラピー』ほんの森出版、2002年

『指導援助に役立つスクールカウンセリング・ワークブック』金子書房、2002年

『タイムマシン心理療法—未来・解決志向のブリーフセラピー』日本評論社、2008年

『学校で活かす いじめへの解決志向プログラム』（スー・ヤング著、監訳）金子書房、2012年

『ワークシートでブリーフセラピー—学校ですぐ使える解決志向&外在化の発想と技法』（編著）ほんの森出版、2012年

『明解！ スクールカウンセリング—読んですっきり理解編』金子書房、2013年

